

協働企画公開講座 極域科学シリーズ (2025年度第2回)

極地研サイエンスカフェ

第3期ドームふじ掘削計画について

2025年11月4日(火)
15時~16時30分

【画像提供 国立極地研究所】

近年の観測で、南極氷床やグリーンランド氷床の質量が減少していることが明らかになってきましたが、その原因や将来の見通しについては大きな不確実性が残されています。氷床の変動メカニズムの理解や将来予測を進めるには、およそ100万年前まで遡る環境変動の情報を得ることが重要です。東南極氷床の頂上付近にドームふじ観測拠点IIを新たに設置し、これまでに人類が手に入れた最古の氷(約80万年前)よりも古い100万年を超える最古級のアイスコア掘削が始まりました。あと2シーズンで氷床底部(深さ2,700m)までの掘削が期待されています。今回は、掘削までの様子や今後の計画などを紹介します。過去の南極氷床変動および全球環境変動を理解し、地球環境の将来予測の高精度化に資するものです。

講師:国立極地研究所 南極観測センター 津滝 俊 助教

会場:女性総合センター・アイム
5階 第3学習室

【会場案内】

- (1)JR立川駅北口より徒歩7分
- (2)多摩都市モノレール立川北駅より徒歩6分

*受講者のための駐車場・駐輪場はありません。

定員:30名(申込順)

受講料:無料

申込:9/29(月)午前8時30分から

電子申請で → → →



【お問い合わせ】

立川市生涯学習推進センター 042-528-6872

